

嬉野市生活支援体制整備事業（第2層 嬉野地区）業務

公募型プロポーザル評価基準

評価項目	評価基準	配点
応募動機	本業務についての理解があり、地域福祉への貢献意欲があるか。	10
業務実績	地域住民等との活動の実績や既存のネットワークの活用により、本業務への貢献が期待できるか。	10
実施体制	配置を予定する生活支援コーディネーターは、経験、実績、保有する資格等より本業務の円滑な遂行を期待できる人物であるか。	10
	法人による本業務に対するバックアップ体制が充実しているか。また、コーディネーターが兼務の場合、適切な業務量の調整が図られる見込みがあるか。	10
提案内容	本業務へ主体的、自発的に取り組もうとする内容となっているか。	10
	嬉野地区における地域の資源や支援ニーズを把握する手法について、具体的な提案がされているか。	10
	嬉野地区における地域住民や関係機関とのネットワーク構築や本事業への参画を促すための効果的な手法が提案されているか。	10
	嬉野地区の地域における支え合いの創出、担い手を養成する仕組みが提案されているか。	10
	第1層生活支援コーディネーター及び市内ほかの圏域の第2層生活支援コーディネーターとの連携について、具体的な提案がされているか。	10
	協議体の運営について、実効性のある提案がされているか。	10
	本事業の発展に向けた提案（独自性、創造性）があるか。	5
合 計		105